

かながわ

看護連盟通信

No.
69

Kanagawa
Nursing league Letter

発行：平成30年9月1日



看護の未来を一 現場の声を届

参議院議員 石田 まさひろ

神奈川県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜りありがとうございます。

私事、この度、2019年夏に行われる第25回参議院選挙 候補予定者（全国比例区）として自由民主党から第一次公認を頂きました。皆さんが充実した看護をできるよう、現場の課題解決に向け鋭意力を尽くしていく所存です。

先の第196回通常国会において、私は厚生労働委員会の筆頭理事として汗を流す毎日でした。医師の地域偏在を是正する「医療法及び医師法の一部を改正する法律案」、「働き方改

革関連法案」など看護職の皆さんに関わりの深い法改正がされました。特に、働き方改革関連法案は、安倍政権の最重要法案でありながら与野党で激しい対立が起こり、野党との交渉役を務める筆頭理事の私には緊張感の高い局面が幾度もありました。同時に、本会議の審議では、会派を代表して安倍総理に代表質問する大役も頂きました。

この法改正を通し、女性や高齢者活躍の推進、IoTやAIを用いた生産性向上が政策として動き出します。常に人手が足りない看護現場でも、潜在看護師やリタイア後の看護師の活躍促進、看護記録・書類の見直しと十分なケア時間の確保に示されるように生産性向上に向け果敢にチャレンジしていく時です。一緒にチャレンジしていきましょう。



神奈川県看護連盟会長 奥本 信子

日頃より、神奈川県看護連盟の活動に対しご協力いただきありがとうございます。平成30年度の通常総会は無事終了しました。今年度は来年の参議院選挙に向けて取り組みを強化して参ります。

若い会員対象のポリナビワークショップが石田まさひろ議員を迎え、10月に長野県で開催されます。神奈川県から「のぞいてみよう看護の未来」と題して、ロボットなどのAI機器を展示する予定で、若い会員が準備を進めています。関心のある方は是非ご参加ください。

また、OB会発足に向けて、OBの皆様の活動も支援して参ります。

現在、看護職国会議員は4名います。参議院議員の石田まさひろ議員は厚生労働委員会筆頭理事として、たかがい恵美子議員は文教科学委員会委員長として活躍しています。

衆議院はあべ俊子議員、木村弥生議員が活躍しています。

参議院議員の石田まさひろ議員は、7月27日に県西地域の3施設を訪問し、約100名の看護職と意見交換しました。今後、9月21日、2月8日にも神奈川県を訪れます。多くの看護職に石田まさひろ議員と意見交換していただきたいと思います。

政治的アプローチをするために、看護職国会議員の議席を確保し、看護現場の声を届けていかなければなりません。議員との意見交換の場を多く設け、より政治に関心を持っていただくために取り組んでまいります。

皆様と共に、看護の未来をよりよく変えていきましょう。

緒に考えます。
けてください。

参议院議員 たかがい 恵美子



衆議院議員 あべ 俊子



衆議院議員 木村 やよい



神奈川県看護連盟通常総会

平成 29 年度 収支計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

収入総額 75,206,078円

支出総額 29,931,434円

収支差額 45,274,644円

[収入の部]

(単位:円)

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	備 考
I 会 費	21,650,000	21,127,000	523,000	会員5,242人(内70歳以上27人) 賛助会員68人
II 助 成 金	12,200,000	12,678,200	△478,200	日本看護連盟助成金
III 雑 収 入	670,000	220,370	449,630	研修参加費、広告料等
A 当期収入合計	34,520,000	34,025,570	494,430	
前期繰越収支差額	41,180,508	41,180,508	0	前年度繰越金
B 収入合計	75,700,508	75,206,078	494,430	

[支出の部]

(単位:円)

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	備 考
I 会 議 諸 費	5,700,000	3,681,402	2,018,598	会場費、総会資料印刷代等 県役員会議6回、県役員・支部長会議2回、 県役員・支部役員合同会議4回、幹部会議2回
総 会 費	2,200,000	1,665,656	534,344	
役 員 会 費	3,500,000	2,015,746	1,484,254	
II 事 業 費	13,980,000	9,176,731	4,803,269	役員活動費、機関誌発行費、都道府県別会議1回 職域活動交付金 研修2回、リーダーセミナー2回、国会見学
活 動 費	10,280,000	6,172,389	4,107,611	
職 域 活 動 費	2,000,000	2,000,000	0	
災 害 対 策 費	200,000	0	200,000	
研 修 費	1,500,000	1,004,342	495,658	
III 運 営 費	15,800,000	13,809,488	1,990,512	会長、事務局職員給与等 事務室賃借料、物品リース料、消耗品費等
人 件 費	9,000,000	8,228,354	771,646	
需 給 費	6,800,000	5,581,134	1,218,866	
IV 支 部 交 付 金	3,500,000	3,263,813	236,187	11支部への交付金
V 予 備 費	500,000	0	500,000	
C 当期支出合計	39,480,000	29,931,434	9,548,566	
A-C 当期収支差額	△4,960,000	4,094,136	△9,054,136	
B-C 次期繰越収支差額	36,220,508	45,274,644	△9,054,136	次期繰越金



平成30年度 収支予算書



平成30年4月1日～平成31年3月31日

[収入の部]

(単位:円)

項 目	予 算 額	前年度予算額	増 減 額	備 考
I 会 費	21,630,000	21,650,000	△20,000	会員5,400人(内70歳以上30人) 賛助会員80人
II 助 成 金	11,700,000	12,200,000	△500,000	日本看護連盟助成金
III 雑 収 入	670,000	670,000	0	国会見学参加費、会員交流会参加費 研修参加費、広告料等
A 当期収入合計	34,000,000	34,520,000	△520,000	
前期繰越収支差額	45,274,644	41,180,508	4,094,136	前年度繰越金
B 収入合計	79,274,644	75,700,508	3,574,136	

[支出の部]

(単位:円)

項 目	予 算 額	前年度予算額	増 減 額	備 考
I 会 議 諸 費	5,300,000	5,700,000	△400,000	会場費、総会資料印刷代、講演会費等 県役員会議、県役員・支部長会議、 県役員・支部役員合同会議、幹部会議
総 会 費	2,100,000	2,200,000	△100,000	
役 員 会 費	3,200,000	3,500,000	△300,000	
II 事 業 費	13,930,000	13,980,000	△50,000	役員活動費、機関誌発行費、 都道府県別会議、会員交流会費等 職域活動交付金 被災地見舞金 研修費、リーダーセミナー、国会見学等
活 動 費	10,280,000	10,280,000	0	
職 域 活 動 費	2,000,000	2,000,000	0	
災 害 対 策 費	150,000	200,000	△50,000	
研 修 費	1,500,000	1,500,000	0	
III 運 営 費	16,000,000	15,800,000	200,000	会長、事務局職員給与等 事務室賃借料、物品リース料、消耗品費等
人 件 費	9,000,000	9,000,000	0	
需 給 費	7,000,000	6,800,000	200,000	
IV 支 部 交 付 金	3,500,000	3,500,000	0	11支部への交付金
V 予 備 費	500,000	500,000	0	
C 当期支出合計	39,230,000	39,480,000	△250,000	
A-C 当期収支差額	△5,230,000	△4,960,000	△270,000	
B-C 次期繰越収支差額	40,044,644	36,220,508	3,824,136	次期繰越金



重点方針

1 力強い組織の創成 2 成熟・自律した活動

目的	目 標	方 針	活 動
組 織 力 の 強 化 ・ 拡 大	1 日本看護連盟、 神奈川県看護 協会等との連 携強化	1) 日本看護連盟との情報の共有化 2) 他都道府県看護連盟との連携強化 3) 県看護協会、川崎市看護協会との連携	<ul style="list-style-type: none"> 中央役員会及び各種委員会の審議事項を共有する。 他都道府県看護連盟との連携を強化する。 県看護協会会長及び川崎市看護協会会長と、定期的に看護政策等についての話し合いの機会を設ける。
	2 連盟活動の 周知徹底	1) 連盟活動のPR 2) 活発な情報交換 3) 自律した会員の育成	<ul style="list-style-type: none"> より充実した連盟通信を、年2回発行する。 効果的・効率的で親しみやすい研修を企画し実施する（年5回程度）。 連盟研修4回、国会見学研修1回 ホームページを活用した情報交換を継続する。 未加入者及び連盟会員に対し、連盟活動の理解を深める。 国政における看護職議員の活動を報告する。 看護職国会議員のビデオメッセージを活用する。 日本看護連盟機関誌アンフィニー、会員ハンドブック、各種グッズを活用する。 ブロック看護管理者セミナーに参加し連盟活動の意義を知る。 ブロックポリナビへの参加を勧める。
	3 会員数の増加	1) 平成30年度の会員目標数の設定 2) 看護連盟入会の促進 3) 退会者の防止 4) 学生会員の確保 5) OB活動の検討	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度の会員目標数を5,400人とする。 （平成29年度会員数5,242人） 施設訪問を行い、連盟加入を働きかける。 平成29年度の加入者で、30年度に加入していない人に、重点的に加入を働きかける。 県看護協会役員に連盟加入を働きかける。 看護連盟未加入者の多い施設の会員増に向けて交流の機会を作る。 看護系大学・看護専門学校教員に入会を働きかける。 特別会員、学生会員を確保する。 OB会の機能を検討する。
	4 神奈川県看護 連盟の効率的 運営	1) 県役員会の開催 2) 財政の健全化と適正化	<ul style="list-style-type: none"> 県役員会（年6回程度）において様々な事案を審議し方向付け、総会に次ぐ決議機関として看護連盟の効率的運営に努める。 財政の健全化、経費の削減に努める。
	5 支部組織の活動 の強化・促進	1) 県役員・支部長会議、県役員・支部役員 合同会議の開催 2) 支部役員・リーダーの意識強化 3) 支部会員のモチベーションの強化 4) 青年部の設置	<ul style="list-style-type: none"> 県役員・支部長会議（年2回程度）において、本部情報の提供と支部にかかる重要案件を検討する。 県役員・支部役員合同会議において、現場の声を聴き意見交換の場とする。 役割を發揮できるリーダーを育成する。 支部会員のモチベーションの強化に努める。 （議員訪問、議員とのつながり）。 青年部に関心のある会員を募り青年部を再結成する（議員訪問、ポリナビ参加）。 若手会員を育成する。
	6 その他の組織 との連携・協働	1) 看護系教育機関との交流促進 2) 支援団体との交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> 看護教育機関への訪問の機会を作り、看護連盟活動について広報活動を積極的に行う。 支援団体、支援企業との交流の機会を作る。
	7 現場の課題へ の対応	1) 現場の声の意見・提言などへの速やかな 対応	<ul style="list-style-type: none"> 現場の声の意見を集約し、問題解決に向けて対応する。 現場における課題を明確にし、解決に向けて対応する。



目的	目標	方針	活動
政策実現力の強化	1 看護職国会議員の支援	1) 第25回参議院選挙の候補予定者の支援を強化 2) 4人の看護職国会議員の活動状況及び知名度の周知	<ul style="list-style-type: none"> 第25回参議院選挙候補者を支援する。 ホームページ等を活用して4人の看護職国会議員の活動を周知する。
	2 看護政策の実現	1) 政策実現力の強化 2) 現場の声の把握 3) 看護政策実現に向けての看護協会との連携 4) 医療系介護系団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> 神奈川県選出の国会議員の政策説明会等に参加し連携を密にする。 「現場の声」を集約し、要望書等につなげる。 要望書の作成は、県看護協会と綿密な協議を行い、共同して行政・議員等へ提出する 医療・介護系団体と連携する。
	3 看護を理解する国会議員の確保と支援	1) 神奈川県選出の国会議員との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> 県内選出国会議員との交流の場を持つ。 支援している県内選出国会議員に看護政策の必要性の理解を図る。 看護政策に理解を示す国会議員を支援する体制を強化する。
	4 地方議会、地方行政への影響力の強化	1) 県内の地方議員との情報交換と活動支援 2) 県内地方議会、行政等との情報交流	<ul style="list-style-type: none"> 県内地方議員に看護政策の必要性の理解を図る。 県内地方議員との交流の場を設け、連盟に対する理解を深める。 県内地方議員の活動を支援する。 地方行政の看護政策に関する情報を積極的に入手する。 看護政策実現のための地方行政への働きかけをする。
	5 地方議員への支援	1) 地方議員との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> 県議、市議等への立候補者への支援を行う。 県議、市議の活動に積極的に参加する。
会員福祉の充実	1 災害への対応	1) 災害発生地への支援	<ul style="list-style-type: none"> 日本看護連盟を通じ災害発生地への支援を行う。
	2 福利厚生への対応	1) 日本看護連盟及び県看護連盟規程に基づく対応 2) 会員交流会の実施	<ul style="list-style-type: none"> 物故者への弔慰 会員交流会を実施し、会員間相互の交流を図る。
	3 諸問題への対応	1) 会員の安全の保証	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンスに基づく政治活動、選挙活動のための情報交換を行う。 諸般の疑問・問題には、専門家と相談して速やかに解決する。

トータルサポート。

- 寝具設備・病衣レンタル
- オムツ(布・紙)レンタル
- 介護用品のレンタル・販売

- ユニフォームのリース・販売
- クリーニング全般
- 給食業務受託 等

株式会社 柴橋商会
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-11-5 SG ビル
Tel.045-312-5700 <http://www.shibahashi.co.jp>

東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内 Sleeping seminar

◆ こんなお悩みはありませんか？

- 夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- 寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- 睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。

◆ 睡眠セミナーを無料で開催しています

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーをご用意しています。研修会や勉強会、学会でのコーヒーサービスもご提供しています。

～お気軽にお問合せください～

東洋羽毛首都圏販売株式会社横浜営業所
フリーコール 0120-00-7663

TUK 東洋羽毛工業株式会社
〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺2-26-5



平成 30 年度 神奈川県看護連盟役員名簿



平成30年7月1日から

[役員]

役職名	氏名
会長	奥本 信子
副会長	光谷 和子
副会長	立川 直美
幹事長	小柳 正子
幹事	立崎 洋子
幹事	山内 精子
幹事	林 リツ子
幹事	山本 良子
幹事	田中 龍子
幹事	砂田 好至子
幹事	近藤 美知子
幹事	山本 道子
幹事	二見 和子
幹事	長場 直子
監事	藤原 紀美子
監事	池田 久子

[支部長・幹事長]

支部名	支部長	幹事長
川崎支部	二見 和子	千葉 芳子
横浜第一支部	光谷 和子	山内 美智子
横浜第二支部	畠山 友子	三好 礼子
横須賀支部	藤原 由美	中村 晃子
相模原支部	末永 知子	古川 喜美
県西支部	与那原 明子	西藤 広子
湘南支部	古見 田鶴子	北村 香津美
県央支部	丸山 セキ子	押切 節子
富士見町支部	山口 時雄	廣島 博美
川崎助産師会支部	勝俣 喜代子	小峯 千恵美
横浜市西部支部	片桐 恵美子	江尻 徳子

[相談役及び顧問]

役職名	氏名
相談役	花井 恵子
相談役	広瀬 壽美子
顧問	野地 金子

新しい役員ご挨拶



副会長 **立川 直美**

看護連盟の活動の理解と会員の増員を目指します。



幹事 **山本 道子**

担当支部の役員と共に支部の活性化と会員増に努力します。



幹事 **二見 和子**

今年度より財政担当幹事に就任いたしました。
微力ながら組織力の強化を目指し、会員拡大、連盟活動を周知するために支部活動を充実します。



幹事 **長場 直子**

会員獲得にむけて、連盟の活動紹介をします。



監事 **藤原 紀美子**

コツコツと頑張ります。



監事 **池田 久子**

皆さんの協力を頂きながら会員増に向け努力します。



平成30年度 通常総会無事終了



6月29日(金) ロイヤルホールヨコハマにおいて、多数の来賓出席の下、平成30年度の通常総会が開催されました。平成29年度の事業報告や30年度の事業計画・予算・役員改選などが審議され、了承されました。

総会終了後は、地元落語家「桂 歌丸」弟子の「桂 歌助」師匠による「笑顔を引き出す話し方」と「落語」を、そして多忙な中を駆けつけてくれた石田参議院議員の講演があり、最後の懇親会には、石田議員や桐生県会議長も参加され、また、各支部の催し物も行われ、楽しい懇親会となりました。

参加者はここ数年では一番多い127名でした。

会長表彰

神奈川県看護連盟通常総会において山内精子さんが表彰されました。

通算10年以上の会員であり、連盟役員・委員として6年以上継続して活動し、本連盟の運営に寄与し発展に功績がありました。



石田まさひろ参議院議員

懇親会



湘南支部



横浜市西部支部



応援してください!

神奈川県看護連盟 青年部、再始動!

皆さん、看護連盟青年部をご存知ですか？
青年部は、看護連盟の若手会員が運営している組織です。
神奈川県では、メンバー交代にあたり一時活動を中断して
いましたが、今年度から再始動しましたのでご紹介します。

2018年度の神奈川県青年部メンバーは、全部で15名。県内各支部から推薦された7施設の若手看護師男女11名と、担当幹事4名の構成です。早速、7月3日に「青年部 第1回 全体会」を開催し（上写真参照）、看護連盟や青年部についての理解を深めた後、互いの勤務先の様子や働き方等の情報交換をしました。他病院で勤務する看護師との情報交換は大変興味深く、「他施設のことを知り働き方について考える機会になった。」や「看護連盟の役割や青年部の活動について知り、自分たちの意見を伝えていくことの大切さが分かった。」等の感想が聞かれていました。次は、10/6(土)に長野市で開催される「関東甲信越ブロックポリナビ」に参加し、神奈川県が進めている保健福祉施策を紹介したり、介護ロボット体験コーナーを出展したりする予定です。

再始動したばかりの青年部ですが、皆様へ新たな風を届けるべく活動していきたいと考えておりますので、ご指導、ご支援を、どうぞ宜しくお願いいたします。
(文責：青年部担当幹事 山崎)

青年部に期待すること



顧問 野地 金子

看護の現場では「一人前」と言われる若い人たちは、新人からも同僚からも先輩・上司からも当てにされる存在です。それは知識・技術を存分に発揮できる力と行動力を誰からも認められているからです。大変貴重な存在です。そのようなことを十分に認識したうえでお願いします、その力を少しでもいいので、政治活動に参加していただきたいと思います。政治活動は慎重を期しますから、上司の了解の下での活動は欠かせません。政権与党にも若い力が求められています。看護職の議員は皆若い力で頑張っています。政治の場に看護職が居ることは私たちが職を護るうえで大変重要なことです。私たちは法の基に仕事をしています。国会見学や看護職議員と直に接して国・世界の現状を学んでいただき、ぜひ、若い人たちに共感を与えられるような青年部を立ち上げ、活動していただきたいと思います。

平成30年度会員交流会

7月6日(金) 県民ホールに於いて、43名の参加者の下「由紀さおり・安田祥子」のコンサートを鑑賞し、その後、県民ホール6階にあるレストラン「英一番館」において懇親会を開催しました。

「童謡 生まれて100年」というタイトルで、多忙な毎日を忘れ、過ぎし日を思い出す、満足された会員交流会であったと感じました。



ハイ、ピース☺



ゆりかごのうたを
カナリヤがうたうよ
ねんねこ ねんねこ ねんねこよ



みんなで仲良く
楽しくカンパイ



外の景色が
きれい♡





国会見学開催

開催日 平成30年10月26日(金)

募集人員 80名

申込締切 平成30年9月28日(金)

詳しくは当看護連盟にお問合せ下さい。

桃田さん

ありがとう
ございました。



おおきな存在で多くの事を教えて
頂きました。

これからも看護連盟がしっかり活
動できるように見守ってください。

(当連盟副会長)

平成30年4月28日ご逝去

連盟会員一同

入会案内

一人でも多くの方の
入会により、現場の声を
国政に反映させましょ



平成30年度 看護連盟会員募集

正会員

年会費 9,000円
(7,000円)

看護協会会員である人
日本看護連盟 / 5,000円
神奈川県看護連盟 / 4,000円 (70歳以上の人は2,000円)

特別会員

年会費 9,000円
(7,000円)

正会員の経歴を有し、未就業で現在看護協会会員でない人
日本看護連盟 / 5,000円
神奈川県看護連盟 / 4,000円 (70歳以上の人は2,000円)

賛助会員

1 □ 1,000円
※何口でも可

看護連盟の主旨に賛同する人 (看護職でなくても入会可)

学生会員

年会費 無 料

看護学生で看護連盟の主旨に賛同する人

お問い合わせ

事務局

TEL(045)263-2801 FAX(045)263-2802
e-mail:jimukyoku0@kanagawakangorenmei.jp



今年は燃えるような暑い夏でした。
連盟に対する熱い気持ちも伝わるような
内容にしたいと努力しました。
是非お読みください。



広報委員

小柳 正子 山内美智子
畠山 友子 中村 茂雄

